



# 分析思考®

「分析思考」の資質が顕著な人は、物事の理由と原因を追求します。状況に影響を与える可能性のあるすべての要素を考慮に入れる能力を備えています。

「分析思考」の才能が強い人は、周りの人に証明することを要求します。他の人ならすぐに事実として受け入れるようなことでも、批判的なアプローチをとります。なぜそうであるのか理由を求めます。一定のパターンが互いにどのように影響するのか、どのように結びつくのか、その結果がどうなるのかを理解したいと考えます。この結果が、提示されている理論や目の前の状況にふさわしいかなど、疑問を投げかけます。人は彼らを論理的で厳格であると見ます。ただ何かを理解しようとしているだけでも、否定的だとか、不必要に批判的だと感じる人もいます。客観的で公平な審査を行うことで、根本的な原因や影響を見つけ、事実に基づいて明確な考えを発展させることができます。

## 能力と優位性

「分析思考」の才能の持ち主は、あらゆる試みで突出するために必要な本質的事実を発見できるため、彼らの洞察は貴重なものです。彼らの考え方は、本人や周りの人が卓越さとその実現方法について明確に理解するのに役立ちます。

### 「分析思考」が上位資質である人：

論理的で客観的なアプローチで、重要な決定の裏にある理由を見つけるようにします。

- 時間をかけて、あなたが信頼できる情報源を特定してください。参考文献として使うことができる有用な書籍、Webサイト、その他の情報源を探しましょう。
- データを分析したり、一定のパターンを見つけたり、アイデアをまとめたりするような仕事を選ぶとよいでしょう。
- 新たな取り組みやプロジェクトを企画するグループで作業しているときは、初期段階に携わるようにします。プロセスが進み過ぎてしまう前に、計画の実現可能性や方向性を評価することができます。
- あなたの分野を専門とする優秀なアナリストとアイデアを共有することで、「分析思考」のスキルを磨くことができます。
- 「戦略性」、「信念」、「共感性」の才能を持つ人の意見に耳を傾けましょう。彼らの洞察や直感を測るのは困難であっても、多くの場合、彼らの評価は正確で貴重です。
- ときにはすべての事実が出揃う前に行動しなければならないことを受け入れてください。

### 「分析思考」が下位資質である人：

「分析思考」の才能が強くないからといって、あなたが厳密な考えや客観的な測定ができないわけではありません。あなたは物事を文字通りに受け止めたり、自分の直感に頼る傾向があるのかもしれませんが。

- 上位の資質の中で、客観的な事実の発見に役立つものを見つけてください。たとえば、「アレンジ」や「調和性」の才能は、他人を招いて彼らの観察や意見を共有するのに役立つことがあります。彼らの視点によって全体像が見えるかもしれません。
- 問題を解決したり根本原因を見つけるときは、最終結果から前（根本原因）に向かって考え始め、常に「なぜ？」と問い続けます。問題の根本原因が明らかになるまで、この質問を何度も繰り返す必要があります。
- あなたは考え過ぎたり質問し過ぎることを「分析による麻痺」だと捉えているかもしれません。良い質問をして、事実を丁寧に調査することの価値を過小評価したり否定しないように注意してください。
- 行動を起こしたくてがまんでできないときは、まずは一呼吸おいて、客観的な情報源を調査し、周りの人にアドバイスを求めてください。